

International Women's Day

1904年3月8日、ニューヨークで女性労働者が労働環境の改善や参政権を求めてデモを行い、1917年のこの日にはロシアでも女性労働者を中心としたデモが起きました。これらを受けて1975年に定められたのがこの国際記念日です。

どの国が何年に女性の参政権を認めたのか、右の空欄を埋めてみましょう。
(答えは本紙下を参照)

- | | |
|-----------------|----------------|
| 1. ____ (1880年) | ア. 中国 |
| 2. ____ (1920年) | イ. 日本 |
| 3. ____ (1930年) | ウ. 南アフリカ(白人のみ) |
| 4. ____ (1949年) | エ. イラク |
| 5. ____ (2005年) | オ. アメリカ |

女性たちの今 では、現在の女性たちにはどのような格差が起きているのでしょうか？



世界では、女性の3人に1人が身体的・性的暴力の被害者



1日1.25米ドル以下で暮らす人の70%は女性
※現在の国際貧困ラインは1日1.9米ドル



非識字者(読み書きができない人)の約60%が女性



管理職に就いている女性は世界全体で30%未満



世界の国会議員のうち、女性議員は平均25.5% (2020年)



世界では、女性の月給が男性よりも平均で約20%低い

参考・引用

- ・ UNICEF日本事務所HP「ジェンダーに基づく暴力 女性3人に1人が身体的暴力の被害 必要なのは鍵、光、安全な住居」
<https://www.unicef.or.jp/news/2018/0215.html>
- ・ 認定NPO法人 国連ウィメン日本協会HP
<https://www.unwomen-nc.jp/donation/>
- ・ UNESCO「Global education monitoring report, 2021/2」(P.430)
<https://gem-report-2021.unesco.org/>
- ・ Inter-Parliamentary Union「Proportion of women inches up but gender parity still far off」
<https://www.ipu.org/news/women-in-parliament-2020>
- ・ ILOSTAT「SDG indicator 5.5.2 - Proportion of women in managerial positions (%) | Annual」
https://www.ilo.org/shinyapps/bulkexplorer51/?lang=en&segment=indicator&id=SDG_T552_NOC_RT_A
- ・ ILO「同一賃金国際連合 (EPIC)」(P.2)
https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---asia/---ro-bangkok/---ilo-tokyo/documents/publication/wcms_656735.pdf
- ・ ILO「Global Wage Report 2018/19」(P.23)
https://www.ilo.org/wcmsp5/groups/public/---dgreports/---dcomm/---publ/documents/publication/wcms_650553.pdf

5 ジェンダー平等を
実現しよう



Together, We Can CHANGE the World
はじめてみよう！あなたにできること。

もっと国際デー！

関連情報を調べてアクションをおこしてみよう！

- ・ 女性の権利を守るために、女性ができることを考えよう
- ・ 女性の権利を守るために、男性ができることを考えよう

FTCJはあなたの好きなこと・特技を活かした国際協力をおすすめしています。あなただからこそできる国際協力を一緒に探しませんか？全国のメンバーが様々なアクションを起こしています。

アクションのヒントはコチラで検索！

FTCJ 活動ヒント 検索